

五十猛 だより 春号 VOL.8

神島からの北風も弱まり、暖かくさわやかに、春の訪れを教えてください=♪

皆様、お久しぶりです。第7号の「五十猛だより」は楽しんでいただけましたか？今年の五十猛の冬は例年よりも暖かいのですが、皆様のお所はどうでしたか？本店のレストスペースから見える日本海も冬はうねりが強く、迫り満点でしたが、春になると冬とはまったく違って穏やかに静かに浪打っています。
さあ、春本番です。春らしく元気にお届けします。どうぞ最後までお楽しみ下さい。

ふるさと風景 国指定重要無形民俗文化財「クワロ」

毎年1月11日には五十猛の人達はソワソワと忙しめます。なぜか？みんなが楽しみにしている「特別列車のクワロ」がとまるから。初めてクワロと聞かれて「どぶろく」？と思われる。ありがとうございます。でも違ふんです。

とんど焼と言った方が一般的でしょう。でもこのクワロはとんど焼と形もスタイルも違ふんです。また形、モンゴウの家の様なお所に、なまこ、い竹が刺さります。家の様なお所は何かと言いますと、毎年の古方お祭りの神様が宿りされる。言わばホテルのホールの様なお所です。なるほど...ホテル内とんど。ではどうして五十猛の人達がクワロを心待ちにするのか...クワロは気になる神様のホテルの中へご案内しましょう。中は大人が肩に30人は入る大きさ。3ヶ所お焚き火をしております。中の様子は笑い声が絶えずとんど賑やか。町民のみならず、遠方からクワロを見に来た人も音の知り合いの様にお酒の飲み交し、神聖な火で好きな物を焼いて食べたりするんです。



「さあ今年もいっしょに宿りかかろう」「クワロ、クワロ」とお互いが笑い合い、そしてとんど焼と決定的に違ふ点。クワロは5日間だけ絶やしません。とにかく生命力溢れるクワロの夜は、お祭りの夜、今は1ヶ所のみです。ぜひ来年の1月11日五十猛へ遊びに来て下さい。町民一同お待ちしております。



スタッフ紹介



古谷 奈美 販売 5ヶ月

Q 仕事で悩んでいる事
A. お客様の立場にたて考える
Q お好きな商品
A. ぶいー花子
Punjishiyak、下ごしらえ不要なのが。

Q これからの目標
A. 販路拡大に仕事に込める人間になる
Q 趣味
A. ショッピング

Q 得意料理
A. マホ・豆腐

いっしょにココロ笑顔を待てる。やずとも見習わないとね。と母が今のクワロ。古谷さんいっしょにお楽しみしましょう。



小谷 小兎子 通販受付 8ヶ月

Q 仕事で悩んでいる事
A. 明るくいいお答え
Q お好きな商品
A. 白いカー花子
やわらかくてマホ・スの相性ピッタリ

Q これからの目標
A. ミスなどとお客様の希望にお答えし商品も届けること
Q 趣味
A. ドライブ

Q 得意料理
A. 関西風お好み焼

小谷さんはいっしょに楽しく仕事に笑顔を込めること。仕事にのびとけが、お客様の笑顔が、笑顔の花に、笑顔の花に、笑顔の花に。